

梅雨。この時期によく目にしたカタツムリは今どこに？環境が変わってきたのか見かけません。アーバンファームではおおむね虫はやっかいな存在ですが、たまに味方になります。屋上で果樹の受粉を助けてくれるのも彼ら。雨も虫も自然のもの。助け合って夏に向かいたいものです。

『ブドウが仲間入り！』



先月から2階にブドウが仲間入りしました。場所は何と...天井！2階の中央テーブルの天井です。ブドウは葉も大きく、つるもよく伸びていくため、最近ではゴーヤやパッションフルーツなどに次いでグリーンカーテンとして育てている家庭もあります。2階でも天井に入れてから順調にそのつるを伸ばしていっています。まだお花は咲いていませんが、天井で実をつけることを夢みて日々の管理にとりこんでいます。涼しげな緑が天井を覆い、空中のグリーンカーテンを作り出しているの、ご見学やミーティングで2階を訪れた際には是非一度足を止めてブドウのカーテンをご覧ください。また、屋上でもブドウを養生しており、こちらは先日無事に花をつけることが出来ました！屋上はこれからの季節が本番！これから2階に来る植物達も屋上で力をたくわえている最中であり、屋上にいるブドウもこれから皆さんの前に出てくるために今頑張っておエネルギーをためています。実がついたブドウが無事にお披露目できるように暖かい目で見守って頂ければと思います！（岩脇）

ランタナ開花中



ランタナはクマツヅラ科の植物で主に観賞用として栽培されています。別名「七変化」ともいわれ開花後、花の色が赤・橙・黄・白色など鮮やかに変化していきます。

また葉をこするとハーブのような香りが楽しめます。実は、この葉の部分には薬効成分が含まれており、煎じることによって気管支炎や切傷の薬としての効能があります。

現在、1階エントランスにおいて絶賛開花中です。

近くをお通りの際は、是非葉の香りをお楽しみください。

(立花)

BEST SHOT

オレンジキング

昨年の12月より1階の畑で育てていたオレンジ色のパプリカ。アーバンファームのオフィス内で初めてオレンジ色に色づきました！緑色から徐々にオレンジ色に色づき、畑では約70個オレンジ色のパプリカが実りました！（米山）



【チャレンジファーム新コーナー 今月のオススメ】

今月より、チャレンジファームから今月のオススメ商品をご紹介します。6月のオススメは「農援隊の淡路島パーニャカウダ3本セット」厳選された材料で、香料を使わず一切無添加で仕上げたパーニャカウダ3種類（バジル・セミドライトマト・ブラックオリーブ）がセットになっています。ギフトとしてご利用頂けるので、お中元や暑中見舞いにもピッタリ！贈りものには是非ご利用ください（安芸）

【公式オンラインショッピングサイト】

<http://www.pasonagroup-challengefarm.jp/shop/>

今月の
オススメ商品

アグリベンチャー大学校 アグリベンチャーコース “カガク的に学ぶ有機栽培講座” 開講

農業経営者、新規就農希望者や消費者の方へ「食」「農業」「経営」「人材マネジメント」「マーケティング」等、これからの農業を担い、農業を支える上で必要なスキルを、座学と実践で身につけていただくアグリベンチャー大学校。今夏、新しく「カガク的に学ぶ有機栽培講座」が開講致します。本講座では、有機栽培に関する基礎的な知識・技術を短期集中的に学んでいただけます。有機栽培をビジネス展開していきたい方、新規就農するにあたって有機栽培をお考えの方、有機栽培にシフトチェンジしていきたい農家・生産法人の方に大変オススメです。（安芸）

【アグリベンチャー大学校 アグリベンチャーコース “カガク的に学ぶ有機栽培講座”】

日時：2014年7月10日（木）開講 全6回

会場：パソナグループ本部「アーバンファーム」 第4回目、第6回目はチャレンジファーム栃木で実施致します

受講料：75,000円（税込） 単発のお申し込みはお問合せください。

定員：25名 定員になり次第申し込みは終了となります。

お申し込み方法：お電話またはメールにて受付しております。お気軽にお問合せください。

詳細はパソナ農援隊ホームページをご覧ください <http://www.pasona-nouentai.co.jp/>



ご意見・ご感想・見学予約はこちらまで

株式会社パソナ農援隊

〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4

E-mail: info@pasona-nouentai.co.jp

TEL: 03-6734-1260 / FAX: 03-6734-1269

見学時間：9:00 - 17:30（土日祝祭日、年末年始を除く）

Let's grow the plants!

植物

グリーンフィンガーズ
に聞く



今月の植物

ゴーヤ

ゴーヤー(苦瓜)を食べると独特の苦味を感じます。あの苦味成分はとても身体に良いと言われています。

また、ビタミンCの量は非常に多く、キュウリやトマトの5倍以上も含まれています。

通常加熱すると壊れやすいのですが、ゴーヤーは、炒めても壊れにくいようです。



栽培方法



ゴーヤーの種は種皮が固く吸水しにくいので、種のとがっている側を爪切りなどで少しカットしてから一晩水につけておく。



発芽した種をビニールポットに植え本葉が出るまで水がかかさないようにする。



ツルもの用のネットなどを準備し、本葉が4~5枚になったら大きめのプランターに定植するか地植えをします。



本葉が7~8枚になったら親づる(=1番はじめに出るつる)をカット。切ることで子づるが促進され更に子づるを5~8枚でカットすると孫づるが促進される。

グリーンカーテン成功の秘訣は摘芯にあり?

Answers by

アーバンファーム事業部
松本 知子 さん



緑のカーテンは、ゴーヤなどのツルと葉で窓を覆い、日影を作るといふ、植物でできたエコなカーテンです。大きく成長した葉で窓から入る直射日光を遮光できる上、植物は常に水分を蒸発させているので、そこを通る風は涼しく感じられます。さらに、自分の自宅でゴーヤが収穫できる楽しさがあります。

豆知識

【カーテンや実をたくさん実らせるポイント摘芯(てきしん)とは?】

摘芯は、伸びてきたつるの芽の先端部分を摘み取ることで、つるを摘むと、新たなつる(子つる)が葉の複数の付け根部分から出てきます。

伸びてきた子つるをさらに摘心すると、子つるからさらに新しいつる(孫つる)が伸びてきます。この孫つるを伸ばすことによって、雌花もたくさん付きます。こうすることで横に横に茂り、日差しを遮るような緑のカーテンを仕上げていきます。



ゴーヤになる雄花は孫づるにつきやすい。花が咲き始めたら固形肥料を少量ずつ2週間に1回あげましょう。